

注意事項

1. 試験問題の数は50問で解答時間は正味50分である。
 2. 試験問題の持帰りを認めない。
 3. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題にはaからeまでの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市

正解は「c」であるから答案用紙の

101 a b c d e のうち c をマークして
101 a b c d e とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……  (濃くマークすること。)
 悪い解答の例……   (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1間に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 誤っているのはどれか。

- a 日本国憲法には基本的人権の規定がある。
- b 國際連合は世界の人々の基本的人権を擁護する。
- c 医療では患者の自己決定権が認められている。
- d 医師法では患者の人権保障を規定している。
- e 医事訴訟では患者の権利が認められてきている。

2 医師の対応として正しいのはどれか。

- a 患者の上司の要望で上司に病状を説明し勤務に差し支えないと伝えた。
- b 外来患者に診断書の交付を求められたが、忙しいので断った。
- c 研究のための血清の供与を求められ、すでに採血してあった患者の血清の一部を提供した。
- d 突然友人から電話で健康診断書の交付を求められたが、受診しなければ交付できないと断った。
- e 患者から4年前の診療録の閲覧を求められたが、保存期間を過ぎていることを理由に断った。

3 医師患者関係において望ましくないのはどれか。

- a 信 頼
- b 平 等
- c 契 約
- d 従 属
- e 協 力

4 誤っているのはどれか。

- a インフォームドコンセントはヘルシンキ宣言で強調されている。
- b ホスピスでは苦痛の除去を優先する。
- c リビングウィルは終末期ケアに関する患者の意思を述べたものである。
- d 我が国には安楽死を認める法律がある。
- e 近年、尊厳死の論議が盛んになっている。

5 終末期ケアについて正しいのはどれか。

- a 患者の延命医療を最優先させる。
- b 心理的支援は家族を対象としない。
- c 患者のQOLを重視する。
- d 疼痛の緩和医療は死を早めるので実施しない。
- e 死についての話は極力避ける。

6 血液型Aの患者にO型濃厚赤血球液を誤って輸血したが、副作用は全くみられなかつた。

この異型輸血への対応で適切でないのはどれか。

- a 診療録から抹消する。
- b 患者に説明する。
- c 病院長に報告する。
- d 事故原因を明らかにする。
- e 再発防止に努める。

7 QOLについて誤っているのはどれか。

- a 癌患者のQOL向上には生存期間の延長が不可欠である。
- b 健康日本21で重要視されている。
- c 健康寿命と関連している。
- d 医師は患者のQOLに注意を払う。
- e 治療の評価に用いられる。

8 診療録について正しいのはどれか。

- a 患者が死亡したら廃棄してよい。
- b 主治医だけが理解できる記載でよい。
- c 医師以外は記載できない。
- d 記載の誤りは修正液で抹消する。
- e 患者の請求があれば開示してよい。

9 死亡診断書の「死因の種類」欄が「病死」でないのはどれか。

- a 脳梗塞に伴う誤嚥性肺炎
- b 解離性大動脈瘤の破裂
- c 肺結核による咯血
- d 胃潰瘍からの大量出血
- e 転倒による頭部外傷

10 正しいのはどれか。

- a 横隔神経は腕神経叢から分枝する。
- b 成人の肺活量は通常 500 ml である。
- c 吸気時胸腔内圧は大気圧より低い。
- d 肺の血流量は立位に比べて臥位で減少する。
- e アドレナリンは気管支平滑筋を収縮させる。

11 健康成人の内臓で最も重いのはどれか。

- a 心臓
- b 肝臓
- c 脾臓
- d 脾臓
- e 左腎臓

12 高齢者で低下していないのはどれか。

- a 聴力
- b 骨密度
- c 肺活量
- d 胃酸分泌
- e 体脂肪/体重比

13 医療面接を行う上で医師の心がけとして適切でないのはどれか。

- a 丁寧語や敬語を用いる。
- b 質問することにできるだけ多くの時間を使う。
- c 患者の声の調子や抑揚、アクセントに注意する。
- d 患者と視線をできるだけ合わせる。
- e 患者の表情や体の動きに注意する。

14 症候とそのとらえ方の組合せで誤っているのはどれか。

- a ショック ————— 脈拍測定
- b 脱水 ————— 舌の観察
- c 浮腫 ————— 脊骨前面圧迫
- d 黄疸 ————— 眼球結膜の観察
- e チアノーゼ ————— 眼瞼結膜の観察

15 脱水による急性腎不全でみられるのはどれか。

- a 頻脈
- b 血圧上昇
- c 喘鳴
- d 血尿
- e 貧血

16 湿疹について誤っているのはどれか。

- a 小水疱を形成する。
- b 癢痒を伴う。
- c 表皮の炎症である。
- d 数時間で消退する。
- e 非伝染性である。

17 嘎声の原因となり得るのはどれか。

- a 肺癌
- b 自然気胸
- c 急性肝炎
- d 尿路感染症
- e 痛風

18 脾腫をきたすのはどれか。

- a 肝硬変
- b 胆石症
- c 腎不全
- d 糖尿病
- e 高脂血症

19 原発性無月経の原因部位として最も多いのはどれか。

- a 視床下部
- b 下垂体
- c 甲状腺
- d 副腎
- e 卵巣

20 妊娠に合併する疾患で緊急手術を要するのはどれか。

- a 急性胃炎
- b 過敏性腸症候群
- c 尿路結石
- d 急性虫垂炎
- e 急性脾炎

21 尿毒症でみられないのはどれか。

- a 巨大舌
- b 乏尿
- c 貧血
- d 肺水腫
- e 意識障害

22 腹痛を訴える患者の腹部の身体診察で、視診に続く順番で最も適切なのはどれか。

- a 触診→打診→聴診
- b 触診→聴診→打診
- c 打診→聴診→触診
- d 打診→触診→聴診
- e 聴診→打診→触診

23 眼底鏡検査が有用なのはどれか。

- a 痛風
- b 高血圧症
- c 急性肝炎
- d 骨粗鬆症
- e 良性発作性頭位眩暈症

24 頭頸部の診察の体位で適切なのはどれか。

- a 座位
- b 腹臥位
- c 仰臥位
- d 側臥位
- e 碎石位

25 脈拍について正しいのはどれか。

- a 桡骨動脈を拇指で触診する。
- b 左右差は片方ずつ触診して調べる。
- c 脈拍数の測定は5秒間で十分である。
- d リズムは呼吸で変動しない。
- e 期外収縮で脈の結滯(欠拍)が生じる。

26 徒手筋力テストで重力に抗して完全に運動できる最小の段階はどれか。

- a 5 (Normal)
- b 4 (Good)
- c 3 (Fair)
- d 2 (Poor)
- e 1 (Trace)

27 赤沈に影響するのはどれか。

- a 赤血球数
- b 白血球数
- c 血小板数
- d 血清尿素窒素
- e 血清総コレステロール

28 ウィルス性発疹症で感染初期に抗体価が上昇するのはどれか。

- a IgA
- b IgD
- c IgE
- d IgG
- e IgM

29 黄疸患者でまず行うべき画像検査はどれか。

- a 腹部超音波検査
- b 経静脈性胆道造影
- c ERCP
- d 腹腔動脈造影
- e 肝シンチグラフィ

30 少量の腹水を検出するのに有用なのはどれか。

- a 血球検査
- b 肝機能検査
- c 腹部エックス線単純撮影
- d 腹部超音波検査
- e 上部消化管内視鏡検査

31 根拠に基づいた医療(EBM)を実践する過程に含まれないのはどれか。

- a 患者情報の定式化
- b 自分の経験に依存
- c 文献情報の収集
- d 文献の批判的吟味
- e 患者への適用

32 症候と初期対応の組合せで誤っているのはどれか。

- a ショック ————— 静脈路確保
- b 大量咯血 ————— 気道確保
- c 高熱 ————— 冷却
- d けいれん ————— 手足の拘束
- e 尿閉 ————— 導尿

33 アナフィラキシーショックにまず投与すべき薬はどれか。

- a アトロピン
- b アミノフィリン
- c 重炭酸ナトリウム
- d エピネフリン
- e イソプロテノール

34 脳圧亢進症状はどれか。

- a 発熱
- b 頻脈
- c 嘔吐
- d 片麻痺
- e 血圧低下

35 腎疾患を合併しないのはどれか。

- a 高血圧症
- b 糖尿病
- c 痛風
- d 慢性関節リウマチ
- e 胆石症

36 妊娠後半期に起こる脛炎の原因で最も多いのはどれか。

- a ウィルス
- b リケッチャ
- c 細菌
- d 真菌
- e 原虫

37 正しいのはどれか。

- a アルコール依存症は予防可能である。
- b 少量の飲酒でHDL-コレステロール値は低下する。
- c 慢性アルコール関連臓器障害として腎不全が最も多い。
- d 精神障害による通院患者の中ではアルコール性精神疾患が最も多い。
- e 近年女性の飲酒者数は減少している。

38 鼠径ヘルニアの腸管嵌頓が疑われる患児にまず行うのはどれか。

- a 浸腸
- b 鼠径部超音波検査
- c 上部消化管造影
- d 注腸造影
- e 鼠径部穿刺

39 急性化膿性髄膜炎の髄液検査でみられないのはどれか。

- a 混濁
- b 壓上昇
- c 糖增加
- d 蛋白增加
- e 細胞数增多

40 くも膜下出血で特徴的でないのはどれか。

- a 悪心・嘔吐
- b 突発性発症
- c 激しい頭痛
- d 片麻痺
- e 頸部硬直

41 誤っている組合せはどれか。

- a 根治療法 —— 胃癌に対する胃切除・リンパ節郭清術
- b 保存療法 —— 腸閉塞に対する経鼻胃管挿入
- c 原因治療 —— 感染症による発熱に対する解熱薬投与
- d 対症療法 —— 癌性疼痛に対するモルヒネ投与
- e 特殊療法 —— 意識障害に対する低体温療法

42 接触感染するのはどれか。

- a 麻疹
- b 風疹
- c 帯状疱疹
- d 流行性耳下腺炎
- e 流行性角結膜炎

43 受傷 10 時間後の開放骨折で適切な処置はどれか。

- a 開放創内の débridement
- b 骨折周囲組織の温存
- c 挫滅した皮膚の温存
- d 強固な内固定
- e 人工骨の移植

44 チーム医療で誤っているのはどれか。

- a 各人が共通の課題を認識している必要がある。
- b 医療従事者の診療能力が向上する。
- c 患者の総合的診療が可能になる。
- d 医療職間のセクショナリズムが障害になる。
- e 診療の効率が低下する。

45 疾患とリスク要因の組合せで誤っているのはどれか。

- a 胃癌 ————— 高脂肪食
- b 脳出血 ————— 高塩食
- c 心筋梗塞 ————— 喫煙
- d 肝硬変 ————— 飲酒
- e 糖尿病 ————— 高エネルギー食

46 健康的食習慣を形づくる上で重要でないのはどれか。

- a 健康目標を明確にする。
- b 健康行動へ意欲を持つ。
- c 家族の協力を得る。
- d 保健師(保健婦)の指導を受ける。
- e ソーシャルワーカーと相談する。

47 正常妊娠の後半期に欠乏しやすいのはどれか。

- a 硫
- b 鉄
- c 亜鉛
- d ナトリウム
- e マグネシウム

48 高齢者のあり方として望ましくないのはどれか。

- a 長年の知識と経験とを積極的に活かす。
- b 世代間扶養に頼らずに自立する。
- c 身体的、社会的弱者として一律に保護を求める。
- d 多様な暮らし方の可能性を自分で選択する。
- e 可能な限りボランティア活動を通じ社会貢献をする。

49 A型の父親とA B型の母親の間に生まれた子供の血液型として正しいのはどれか。

- a A型またはB型
- b A型またはA B型
- c A型、B型またはA B型
- d A型、B型またはO型
- e A型、B型、A B型またはO型

50 貝原益軒の著作はどれか。

- a 医戒
- b 蘭学事始
- c 医心方
- d 養生訓
- e 解体新書

◎ 下記の欄に受験番号および氏名を記入すること。

受 験 番 号	氏 名 (楷 書 で 書 く こ と)